

Tokushima University

Library

Annual Report 2022-2023



徳島大学附属図書館 年次報告書

令和4年度

目次

はじめに.....	1
I Topics.....	2
1 教育支援.....	2
2 研究支援.....	4
3 社会貢献.....	5
4 その他.....	6
II 統計.....	7
1 利用・サービス.....	7
(1) 開館日・開館時間	(8) レファレンス件数
(2) 年間開館日数及び開館時間数	(9) 学内文献複写件数
(3) 入館者数	(10) ラーニング・commons等利用件数
(4) 利用対象者数	(11) 電子ジャーナル利用件数
(5) 貸出	(12) データベース利用件数
(6) 学外文献複写件数	(13) 電子書籍利用件数
(7) 学外現物貸借件数	(14) 講習会
2 蔵書.....	12
(1) 蔵書数【図書】	(4) 電子ジャーナル
(2) 蔵書数【雑誌】	(5) 徳島大学機関リポジトリ
(3) 電子書籍	
3 施設・設備.....	14
(1) 施設について	
(2) 座席数	
4 経費.....	15
(1) 大学総経費に占める大学資料費の推移	
(2) 学生用図書費の推移	
(3) 令和4年度の主な施設整備及び環境整備等	
III 運営体制.....	16
1 組織.....	16
2 自己点検・評価.....	17
3 委員会活動.....	18
4 職員研修等.....	23
IV 図書館の主な行事.....	25
V 広報.....	28
1 出版物等.....	28
2 報道等.....	28
徳島大学附属図書館の理念・目標と評価指標.....	29
BCP レベル別の図書館サービス提供方針.....	30

【表紙写真】上：学習相談窓口（Study Support Space（以下 SSS、p.3 参照））での相談の様子
下左：SSS 相談待ち番号札、下右：SSS 時間割の掲示

はじめに



附属図書館長
大高 章

徳島大学附属図書館の令和4年度における活動を、教育、研究支援そして社会貢献の観点より本冊子にて紹介させていただきます。情報化社会を支える基盤技術の発展に伴い、教育、学術情報の学内基盤としての図書館の役割も、日々進化、そしてUp-Dateが必要な時代に突入しつつあります。情報化社会を前進させた要因の一つが、皮肉なことにコロナ禍であったことは疑う余地がありません。附属図書館もコロナ禍に合わせた対応を取って参りました。これらも含め、取り組んだ活動を紹介します。

1. 教育支援

コロナ禍も落ち着き始めたことに伴い、対面による新入生オリエンテーションを一部復活しました。さらに、コロナ禍により閉室となっていた「学びサポート企画部」による学習相談窓口を再開することができました。また、令和5年度からの本施行に向けて論文作成支援貸出および時間外特別利用の試行を行いました。オンライン読書室については、with コロナに向け、令和4年度で終了することにしました。

2. 研究支援

電子ジャーナルの価格高騰は、全世界的にサイエンスコミュニティが直面する問題となっています。令和6年度までは、Nature、Science、ACS、SpringerLink、ScienceDirect、CAS SciFinder[®]が維持されますが、それ以降は予断を許さず、購読パッケージの解体が避けられない状況になっています。対抗手段には限りがありますが、徳島大学機関リポジトリへの登録も含め、オープンアクセス(OA)化の推進が一つの対策です。これに向けた広報活動やRPA(Robotic Process Automation)による通知の自動化、OA情報の広報に努めています。幸いなことに、機関リポジトリへの登録率は他大学と比較しても高率となっています。

3. 社会貢献

学術講演会「リアルとデジタルの掛け合わせの可能性」を開催し、紙の本へのデジタルの付加価値を付けることの可能性について講演が行われました。徳島市立図書館との連携事業(合同職員研修会、リユースお宝市、「徳島大学コーナー」の展示、移動図書館いずみ号の利用など)ならびに鳴門教育大学附属図書館・徳島県立図書館との連携事業(巡回展示、図書館職員相互訪問研修など)を実施しました。

4. その他

貴重資料のデジタル化、利用促進の一環として、デジタルアーカイブ化とジャパンサーチとの連携や、所蔵する伊能図について学習システムの機能を強化しました。

徳島大学附属図書館は、コミュニケーションと情報交換の場として知の共有と創出を図り、学生、職員、研究者の皆様の教育と研究の一層の発展に寄与することができるよう、業務に取り組んでいます。関係各位の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

■ ガイダンス等

(1) オリエンテーション

コロナ禍により全学の新入生オリエンテーションが縮小傾向であったが、対面による図書館案内を2学部、オンラインによる案内を1学部で実施した。その他学部は資料配布等としたが、図書館ホームページへ本館及び分館の館内案内動画を掲載し、入館や貸出の方法等についての説明を補った。

(2) 文献検索講習会・データベース講習会

- ・ レポート・卒論に役立つ資料の探し方講習会
(対面又はオンライン、5月10日～11月29日)
- ・ CAS SciFinderⁿ 講習会 (オンライン、7月29日、11月17日)
- ・ Scopus/SciVal 講習会 (オンライン、11月24日)
- ・ その他希望に応じた講習会を実施した。



■ 遠隔授業等支援

(1) 電子書籍の整備

新型コロナウイルス感染症対策としてのオンライン学習に対応するため電子書籍の整備を進めた。令和4年度は学長裁量経費4,983千円の交付があり、他経費分と合わせて電子書籍656タイトルを購入した。また、メディカルオンラインの年間購読を開始し、令和4年度末時点で6,182タイトルの利用が可能になった。

(2) 動画による利用案内の充実

令和3年度に作成した館内案内動画を更新した。また、図書館活用のポイントを案内する2分程度の短い動画「図書館の本を探してみよう！」及び「電子書籍を家で読んでみよう！」を公開し、OPACの検索方法や、学認(学術認証フェデレーション)を利用して電子書籍に学外からアクセスする方法を案内した。

■ 授業サポートナビ

学生の能動的な学習と図書館資料とを結びつける試みとして、各授業のシラバス掲載図書等について、担当教員のコメントを入れたパスファインダーを配布している。本館では9科目、分館では82科目を登録しており、専門科目ごとに図書を別置したコーナーを設けている。

■ 論文作成支援貸出の試行(本館)

図書館本館における学生の貸出については、通常貸出の他、学部最終年次学生が対象の通称「卒業研究貸出」と大学院生が対象の通称「書庫貸出」との2つの制度があった。これらの制度を一本化し、学部最終年次学生と大学院生を対象に、通常貸出とは別に20冊(うち書庫以外の図書は5冊まで)、30日間借りられる「論文作成支援貸出」の試行運用を令和4年4月から令和5年3月まで実施し、令和5年4月からの本運用を決定した。

■ 時間外特別利用の試行(本館)

本館の時間外特別利用は、24時間利用可能であったが、利用範囲や対象者が限定されており活用されていなかった。このため、対象を学部学生まで拡大し、授業前に余裕を持って学習できるように平日の午前7時30分から開館まで閲覧室等の利用を可能とする内容に変更する試行を令和4年10月から令和5年3月まで実施し、令和5年4月からの本運用を決定した。

■学生サークルとの連携

図書館で活動する学生サークル 3 団体の活動に対して、助言等を行った。

(1) 学びサポート企画部

令和 3 年度にコロナ禍のため閉室していた学習相談窓口 (Study Support Space) を再開することができた。150 日開室し、371 名の相談を受けた。また、学習関連イベントの実施や、学生協働交流シンポジウム等での発表を行った。

(2) 阿波ビブリオバトルサポーター

全国大学ビブリオバトル 2022 地区予選及び地区決戦を主催した。また、年間を通じてビブリオバトルや読書会を行った。

(3) ライブラリー・ワークショップ

部員の卒業等により活動の継続が困難となり、令和 5 年 2 月に解散した。

■オンライン読書室

本を通じた交流により、コロナ禍における学生の孤独やコミュニケーション不足を改善することを目的とし、本学の学生を対象に「オンライン読書室」を開催した。オンライン上で同時に集まって各自が好きな本を読書した後、本の感想等フリートークを行うもので、令和 4 年度は 6 回実施し、計 17 名の参加があった。

運営は、学生サークル「阿波ビブリオバトルサポーター」の学生 1 名がファシリテーターとなり、企画や司会等を行った。令和 2 年 12 月に開始し、定期的に行われてきたイベントであるが、With コロナの流れもあり一定の役割を果たせたと考えられることから、令和 4 年度でひとまず終了することとした。

■テーマ展示

本館では、総合科学部の地域交流プロジェクトによる「徳島読書人が選ぶ心をほぐす 31 冊」等の図書展示や新着電子書籍の案内展示を計 8 回実施した。

蔵本分館では、「オートファジー」、「アレルギー性鼻炎」、「バイオ実験」、「形成外科学」等のテーマで専門分野の教員監修により 6 回実施した。



■英語多読

平成 28 年 11 月に本館 1 階に設置した多読コーナーは、蔵書 1,689 冊となり、TOEIC スコアや就活等のスキルアップを目的として学生を中心に利用されている。

さらなる利用促進のため、シリーズ内容の解説掲示や SNS での発信を積極的に行っている。令和 4 年度は延べ 955 冊の貸出があり、多読ラリーには 25 名が参加した。

■ブックハンティング

学生のニーズを蔵書に反映する取り組みとして学生が書店で本を手にとって選ぶブックハンティングを平成 20 年度から毎年実施している。

令和 4 年度はコロナ禍による 3 密防止のため、前年に続き、書店 Web サイトから図書を選ぶ方式とした。

28 名が参加し、230 冊の図書を購入した。



■My Recommendations

教員、学生のおすすめ本を紹介文とともに展示している。活性化を図るため、募集方法や掲載場所を拡大した。また、蔵本地区区学生からは「これ読んでみんで？」として募集していたものを「これ読んでみんで (My Recommendations 学生版)」に名称変更し、My Recommendations の一つとして運用することとした。

令和 4 年度は、本館で延べ 50 冊、分館では延べ 184 冊となった。

■オープンアクセス

(1) オープンアクセス推進のための広報活動

機関リポジトリの登録推進を図るため、科研費制度等に関する説明会、研究倫理コンプライアンス研修会での説明を継続しているほか、新たに徳島大学機関リポジトリの概要及び登録方法を紹介するパンフレットを作成し、教職員へメール送付した。

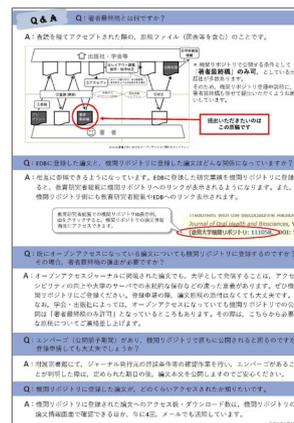
(2) オープンアクセス出版への支援

オープンアクセスジャーナルへの投稿時に APC (Article Processing Charge : 論文処理費用) が無料となる Read&Publish 契約について、令和 4 年の Company of Biologists 社 (2022-2024 年契約) に続き、Rockefeller University Press とともに新たに契約を締結した (2023 年契約)。

■徳島大学機関リポジトリ 令和 4 年度末現在登録数 10,438 件 (うち令和 4 年度新規登録 1,132 件)

RPA 活用による機関リポジトリへの登録推奨メールの自動送信

教育・研究者情報データベース (以下「EDB」) に登録された論文のうち徳島大学機関リポジトリ (以下「機関リポジトリ」) 未登録となっているものについて、令和元年 10 月より RPA (Robotic Process Automation) を用い、研究者宛に登録推奨メールを自動で一斉送信している。令和 4 年度は 9 月と 3 月に実施した。さらに登録機会を増やすため、令和 3 年 7 月からは EDB に新規登録される都度、機関リポジトリ未登録分を対象に推奨メールを RPA により自動送信している。



■電子ジャーナル

全学共通経費により、Nature (本誌)、Science (本誌)、ACS (American Chemical Society)、ScienceDirect (Elsevier)、SpringerLink (Springer)、CAS SciFinder[®]を継続維持したほか、Wiley ジャーナル 22 誌も個別購読し、研究基盤を整えた。なお、令和 4 年 3 月以降の急激な円安の影響により、令和 5 年以降の電子ジャーナルについては、予測以上の購読中止を余儀なくされている。

■ 学術講演会「リアルとデジタルの掛け合わせの可能性」

株式会社メディアドゥ代表取締役社長 CEO、徳島大学産業院招聘教授藤田恭嗣氏を講師として招き、オンラインで講演会を開催した。同氏の出身地である徳島県木頭村（現在の那賀町）における地域創生や、紙の本にデジタルの付加価値を付けることでまちの本屋を含む流通全体が潤う取り組みについての講演が行われた。講演会には学内外から、大学教職員、学生、一般市民等の参加があり、講師との掛け合いのある盛況かつ和やかな講演会となった。（75名参加、2月21日）



■ 徳島市立図書館との連携

(1) 合同職員研修会

徳島市立図書館との連携事業として、「心に残るチラシ作り」をテーマとする合同職員研修会を行った。（3名参加、9月6日）



(2) 図書館で健康いきいき講座の共催

「アレルギー性鼻炎の最新治療について学びましょう～スギ花粉症が治せる時代になりました～」講師：徳島大学大学院医歯薬学研究部耳鼻咽喉科学分野 北村 嘉章教授（18名参加、10月29日）

(3) リユースお宝市

趣味の本等の市立図書館処分資料を徳島大学の学生・教職員等に譲渡して再利用するイベントで、本館、蔵本分館の両館で開催した。（本館 28名参加 7月4日～6日、蔵本分館 38名参加 7月11日～13日）

(4) 徳島市立図書館内「徳島大学コーナー」への展示協力

「スーパーフード」「アレルギー」「リアルとデジタルの掛け合わせの可能性」の3回のテーマで展示協力を行った。

(5) 移動図書館いずみ号（徳島市立図書館）

常三島地区 10回、蔵本地区 10回
授業後の学生も立ち寄れるよう、常三島地区の巡回時刻を、午前中から14時10分に変更した。（8月25日～）

(6) 定期打ち合わせ

定例会（9月メール会議、2月）及び企画会議（12月）を行い、意見交換や事業計画の検討等を行った。

■ 鳴門教育大学附属図書館及び徳島県立図書館との連携

(1) 巡回展示「じ・て・ん ～字典・辞典・事典～」

徳島県立図書館企画展示で使用したパネルと資料を借り受けて、展示を行った。（10月24日～11月30日）



(2) 図書館職員相互訪問研修

「後藤家文書について」をテーマに、鳴門教育大学附属図書館が所蔵する後藤家文書の整備や活用についてオンラインで研修を行った。（8名参加、9月22日）

(3) 定期打ち合わせ

定例会（3月）をオンラインで行い、意見交換や事業計画の検討等を行った。

■貴重資料のデジタル化・利用促進

(1) 貴重資料高精細デジタルアーカイブとジャパンサーチの連携

図書館ホームページで公開している貴重資料高精細デジタルアーカイブについて、令和4年9月から国立国会図書館が運営するジャパンサーチとの連携を図り、同サイトからも検索、利用可能とすることで、社会全体での利活用促進を図った。



(2) 貴重資料デジタル画像のオープン化

貴重資料等利用規則を改正し、デジタル化公開資料のうちメタデータ及びダウンロード画像については、複製、刊行物やウェブサイトへの掲載、放送の利用をする場合の申請を不要とした。

(3) 伊能図学習システムの機能強化

当館が所蔵する伊能図については、平成26年度公益財団法人図書館振興財団の助成により超高精細画像と地理情報システム(GIS: Geographic Information System)を連携させた「伊能図学習システム」を構築・公開している。これまでは、所蔵している伊能図10舗のうち、4舗のみの公開だったが、新たに6舗を追加し、すべての伊能図が、学習システム上で利用できるようになった。併せて、システム画面のリニューアルを行うとともに、伊能図学習システムの使い方説明書も公開し、機能強化を図った。



以上の取組によりデジタル化した貴重資料の利便性が向上した。なお、デジタルアーカイブの古地図はテレビ番組等(NHK 1件、民放1件、BS放送1件)でも放送、紹介された。

■システム更新によりパソコン大幅減

本学のキャンパス情報基盤システムの更新に伴い学内端末の集約が行われ、本館のパソコン設置台数が37台から3台に減少した。(令和5年2月)館内全域で無線LANが使用でき学生のパソコン必携化もほぼ完了しているため、利用者には持込パソコンの利用を案内した。

■古本募金

「徳島大学基金」の一つとして、不要になった本、CD、DVDを寄贈いただき、買取金額を寄附金として受け入れている。令和4年度は、362冊、約46千円の寄附があった。

寄附の一部は学生用図書の整備に活用し、本館28冊、分館9冊の図書を購入した。

■新型コロナウイルス感染拡大防止への対応

(1) With コロナに向けて

令和3年度に一部実施した座席制限緩和の対象を拡大し、各閲覧室の仕切り付き座席等の制限緩和を行った。また、政府分科会の「新たなレベル分類」及び「とくしまアラート」の改定に伴い大学BCPが改正(令和4年12月)されたことから図書館BCPも見直しを行い、どのレベルにおいても基本的には通常開館とし、感染症対策を継続した上で利用可能とした。あわせて、本館では学外者の利用時間制限を解除した。

(2) 感染症対策

分館西入口にサーマルカメラを設置した。(11月)

Ⅱ 統計

1 利用・サービス

(1) 開館日・開館時間

		授業期	休業期
本館	平日	8:30-22:00	8:30-17:00
	土	10:00-17:00	10:00-17:00
	日・祝	10:00-17:00	休館
蔵本分館	平日	8:30-21:00	8:30-17:00
	土	10:00-17:00	10:00-17:00
	日・祝	10:00-17:00	休館

*時間外特別利用により、
本館は24時間利用可能。
蔵本分館は24時まで利用可能。

(2) 年間開館日数及び開館時間数

館名	項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		日数	時間数	日数	時間数	日数	時間数
本館	年間開館日数・時間数	262	2,677.75	267	2,831.50	326	3,466.75
	休日開館 (内数)	57	399.00	66	462.00	88	616.00
	時間外開館 (内数)	165	912.00	199	1,093.75	260	1,433.00
蔵本分館	年間開館日数・時間数	275	2,772.00	274	2,770.50	340	3,564.50
	休日開館 (内数)	64	448.00	68	476.00	102	714.00
	時間外開館 (内数)	201	961.75	210	1,008.50	318	1,524.00

*時間外開館は平日17時15分以降及び休日開館を指す。ただし無人開館は含まない。

(3) 入館者数

館名	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
本館	教職員	7,502	7,053	8,405
	学生	83,730	90,761	129,781
	学外者	3,735	4,777	5,856
	合計	94,967	102,591	144,042
蔵本分館	教職員	9,365	9,033	9,281
	学生	97,873	84,897	96,577
	学外者	1,465	1,546	2,708
	合計	108,703	95,476	108,566

(4) 利用対象者数 (令和4年度)

区分		人数
学生	学部学生	5,907
	大学院生	1,488
	その他	115
教職員		4,240
合計		11,750

学外利用申請者数 (1日利用含む)

館名	人数
本館	720
蔵本分館	319

Ⅱ 統計

1 利用・サービス

(5) 貸出

		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		人数	冊数	人数	冊数	人数	冊数
本館	教職員	2,038	4,878	2,436	6,645	2,404	6,052
	学生	13,610	29,082	13,922	31,745	14,768	32,204
	学外者	881	2,453	1,089	3,120	1,219	3,576
	合計	16,529	36,413	17,447	41,510	18,391	41,832
蔵本分館	教職員	1,538	3,494	2,014	4,301	2,177	4,768
	学生	7,734	14,609	7,247	14,309	8,355	16,027
	学外者	411	971	447	1,031	518	1,168
	合計	9,683	19,074	9,708	19,641	11,050	21,963

*貸出条件 学内者：令和2年9月まで5冊、14日以内、延長1回、令和2年10月から10冊（うち分館の生命科学閲覧室の資料は上限5冊）、延長2回まで。
学外者：本館5冊、分館3冊、14日以内、延長1回、令和2年10月から延長2回まで。

(6) 学外文献複写件数 ①依頼

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
本館	426	556	389
蔵本分館	658	662	552
合計	1,084	1,218	941

②受付

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
本館	219	237	165
蔵本分館	570	539	361
合計	789	776	526

(7) 学外現物貸借件数 ①依頼

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
本館	68	83	82
蔵本分館	5	4	11
合計	73	87	93

②受付

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
本館	149	209	176
蔵本分館	37	43	32
合計	186	252	208

(8) レファレンス件数

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
本館	1,949	1,469	1,355
蔵本分館	1,186	1,857	1,923
合計	3,135	3,326	3,278

(9) 学内文献複写件数

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
本館	5,489	3,786	3,779
蔵本分館	9,154	4,378	3,937
合計	14,643	8,164	7,716

Ⅱ 統計

1 利用・サービス

(10) ラーニング・コモンズ等利用件数

本館

	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	件数	延べ人数	件数	延べ人数	件数	延べ人数
ラーニング・コモンズ	14	171	28	241	12	78
グループ研究室	81	152	196	412	511	1,091
研究個室	570	570	309	309	409	409
合計	665	893	533	962	932	1,578

蔵本分館

	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	件数	延べ人数	件数	延べ人数	件数	延べ人数
グループ学習室、 ミーティングルーム	166	168	46	47	815	815
合計	166	168	46	47	815	815

※本館グループ研究室、分館グループ学習室及びミーティングルームの利用は、遠隔授業受講等の個人利用を含む。

※本館、蔵本分館ともに、ラーニング・コモンズの自由利用についてはカウントしていない。

Ⅱ 統計

1 利用・サービス

(11) 電子ジャーナル利用件数

	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	タイトル数	アクセス数	タイトル数	アクセス数	タイトル数	アクセス数
ACS	59	79,989	64	74,590	64	92,290
Nature	16	46,308	14	42,297	14	42,731
Science	1	11,693	1	9,926	1	9,777
ScienceDirect	2,308	289,662	2,308	315,333	2,303	308,449
SpringerLink	1,583	61,031	1,568	62,552	2,262	87,580
Wiley Online Library	35	87,471	33	95,310	29	106,226
合計	4,002	576,154	3,988	600,008	4,673	647,053

(12) データベース利用件数

データベース名称	統計対象	令和2年度	令和3年度	令和4年度
CiNii Articles	検索数	83,267	118,145	77,553
JapanKnowledge Lib	ログイン数	398	434	524
医中誌 Web	ログイン数	14,255	13,167	12,556
化学書資料館	結果表示数	2,231	5,260	7,237
朝日新聞クロスサーチ (令和3年度まで開蔵Ⅱビジュアル)	ログイン数	1,133	673	875
日経BP記事検索サービス	記事表示数	3,915	6,270	7,169
メディカルオンライン	文献入手数	27,192	30,616	28,527
CAS SciFinder ⁿ (令和3年7月までSciFinder ⁿ)	検索数	86,457	103,694	108,472
Scopus	検索数	25,726	26,241	25,834
合計		244,574	304,500	268,747

(13) 電子書籍利用件数

電子書籍名称	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	タイトル数	アクセス数	タイトル数	アクセス数	タイトル数	アクセス数
Kinokuniya Digital Library(KinoDen)	168	823	345	1,303	567	1,514
Maruzen eBook Library	1,425	5,608	2,017	9,286	2,324	8,167
メディカルオンラインイーブックスライブラリー	202	579	248	840	306	2,371
NetLibrary (EBSCOhost)	174	61	306	1,047	340	1,724
ProQuest Ebook Central	10	100	75	55	80	163
ScienceDirect	24	39	103	82	128	205
SpringerLink	3,112	4,307	3,112	3,878	3,112	3,759
Wiley Online Library	-	-	2	0	8	6
合計	5,115	11,517	6,208	16,491	6,865	17,909

Ⅱ 統計

1 利用・サービス

(14) 講習会

本館

No.	名称	期間	実施回数	参加人数
1	新入生オリエンテーション（対面、オンライン）	R4. 4. 4-5、7	3	775
2	図書館案内ツアー（対面）	R4. 4. 18-22、R5. 3. 1	7	12
3	レポート・卒論に役立つ資料の探し方講習会（対面、オンライン）	R4. 5. 10-11. 29	11	35
4	CAS SciFinder ⁿ 講習会（オンライン）	R4. 7. 29	1	67
5	Scopus/SciVal講習会（オンライン）	R4. 11. 24	1	13

※生物資源産業学部新入生オリエンテーションは資料配布のみ。

蔵本分館

No.	名称	期間	実施回数	参加人数
1	新入生オリエンテーション（対面）	R4. 4. 6	1	55
2	2・3年生、新入院生オリエンテーション（対面）	R4. 4. 6	1	24
3	看護リカレント教育センターオリエンテーション（対面）	R4. 6. 2	1	22
4	希望に応じた講習会（オンライン）	R4. 10. 7	1	39
5	CAS SciFinder ⁿ 講習会（オンライン）	R4. 11. 17	1	45
6	Scopus/SciVal講習会（オンライン） ※回数及び人数は本分館合同開催のため本館実績と共通	R4. 11. 24	—	—

※医学部、薬学部新入生オリエンテーションは資料配布のみ。

Ⅱ 統計

2 蔵書

(1) 蔵書数【図書】

年間受入図書冊数

館名	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
本館	和	354,511	356,246	350,789	2,930	2,648	2,536
	洋	133,573	133,757	131,687	247	251	205
	小計	488,084	490,003	482,476	3,177	2,899	2,741
蔵本分館	和	86,806	88,267	89,606	1,508	1,515	1,562
	洋	97,060	97,140	97,101	76	111	210
	小計	183,866	185,407	186,707	1,584	1,626	1,772
合計	和合計	441,317	444,513	440,395	4,438	4,163	4,098
	洋合計	230,633	230,897	228,788	323	362	415
	合計	671,950	675,410	669,183	4,761	4,525	4,513

*各年度末現在

*製本雑誌を含む

(2) 蔵書数【雑誌】

年間受入雑誌種類数

館名	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
本館	和	9,160	9,162	9,137	636	580	570
	洋	3,584	3,591	3,577	28	27	24
	小計	12,744	12,753	12,714	664	607	594
蔵本分館	和	3,260	3,275	3,265	345	330	325
	洋	3,316	3,315	3,318	17	14	13
	小計	6,576	6,590	6,583	362	344	338
合計	和合計	12,420	12,437	12,402	981	910	895
	洋合計	6,900	6,906	6,895	45	41	37
	合計	19,320	19,343	19,297	1,026	951	932

*各年度末現在

Ⅱ 統計

2 蔵書

(3) 電子書籍

種別	和	洋	計
Kinokuniya Digital Library (KinoDen)	567	0	567
Maruzen eBook Library	2,057	267	2,324
メディカルオンラインエブックスライブラリー	305	1	306
NetLibrary (EBSCOhost)	307	33	340
ProQuest Ebook Central	0	80	80
ScienceDirect	0	128	128
SpringerLink	0	3,112	3,112
Wiley Online Library	0	8	8
合計	3,236	3,629	6,865

*メディカルオンラインエブックスライブラリーは年間購読あり(令和5年3月31日現在で6,182タイトル)

*その他「JapanKnowledge Lib」、「化学書資料館」等もあり

(4) 電子ジャーナル

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
全ジャーナル数 (無料誌を含む)	78,629	78,788	82,502
内数 ACS	59	64	64
Nature	16	14	14
Science	1	1	1
ScienceDirect	2,308	2,308	2,303
SpringerLink	1,583	1,568	2,262
Wiley Online Library	35	33	29
合計	4,002	3,988	4,673

(5) 徳島大学機関リポジトリ

種別	登録数
学術雑誌論文	6,066
学位論文	1,183
紀要論文	1,854
会議発表論文	9
会議発表用資料	15
図書	17
テクニカルレポート	113
研究報告書	74
一般雑誌記事	718
その他	389
合計	10,438

*「その他」にはプレプリント2件を含む

Ⅱ 統計

3 施設・設備

(1) 施設について（令和5年3月31日現在）

	サービススペース			管理スペース	総延面積	収納可能冊数
	閲覧スペース	アクティブ・ラーニング・スペース	その他			
本館	1,796	514	526	2,276	5,112	55.9万冊
蔵本分館	884	278	763	1,242	3,167	29.6万冊
合計	2,680	792	1,289	3,518	8,279	85.5万冊

※アクティブ・ラーニング・スペースの対象は次のとおり

本館：カフェテリア、ラーニング・コモンズ（マルチメディアコーナー、グループ研究室、視聴覚コーナー含む）、多目的ホール(1)
分館：ラーニング・コモンズ、グループ学習室、ミーティングルーム

(2) 座席数 【本館】

階	室名	座席数	備考
1	カフェテリア	48	(20)
	新着雑誌コーナー	5	(5)
	1階ホール	3	(3)
	グループ研究室	16	(8)
	ラーニング・コモンズ	68	(36)
	視聴覚コーナー	12	(8)
	1階マルチメディアコーナー	32	(16)
	サービスカウンター	0	(0)
	事務室（1階）	0	(0)
	1階西書庫	0	(0)
	小計	184	(96)
2	2階東閲覧室	112	(96)
	2階学習室	63	(59) ※うち車椅子用1
	2階西閲覧室	74	(68)
	研究個室	5	(5)
	和装本資料室	2	(2)
	マイクロ資料室	1	(1)
	小計	257	(231)
3	3階東閲覧室	64	(56)
	3階ホール	19	(12) ※うち車椅子用1
	研究個室	3	(3)
	3階マルチメディアコーナー	28	(15)
	多目的ホール	87	(34)
	事務室（3階）	0	(0)
	小計	201	(120)
積層	第3層～第4層	0	(0)
	小計	0	(0)
合計		642	(447)

【蔵本分館】

階	室名	座席数	備考
1	事務室	0	(0)
	南書庫	4	(0)
	新聞コーナー	6	(0)
	資料室	0	(0)
	ラーニング・コモンズ	36	(17)
	リフレッシュコーナー	15	(0)
	サービスカウンター	0	(0)
	雑誌書庫	0	(0)
	新着雑誌コーナー	0	(0)
	複写コーナー	0	(0)
	小計	61	(17)
2	視聴覚コーナー	3	(2)
	マルチメディアルーム	42	(28)
	生命科学閲覧室	88	(44)
	中央閲覧室	40	(20)
	北学習室	104	(52)
	南学習室	48	(25)
	グループ学習室1	10	(0)
	グループ学習室2	10	(0)
	グループ学習室3	8	(0)
	グループ学習室4	8	(0)
	ミーティングルーム1	16	(0)
ミーティングルーム2	16	(0)	
ブラウジングコーナー	0	(0)	
小計	393	(171)	
合計		454	(188)

※（ ）内は感染症拡大防止対応用の座席数を示す。

Ⅱ 統計

4 経費

(1) 大学総経費に占める大学資料費の推移

単位：千円

		令和元年度	令和2年度	令和3年度
大学総経費		47,511,060	48,170,912	50,918,705
大学資料費	図書	18,056	17,655	17,569
	雑誌	14,680	13,958	13,366
	電子ジャーナル	154,367	156,392	150,816
	電子書籍	2,944	5,406	14,149
	データベース	19,385	19,723	20,480
	その他	20,849	729	768
	合計	230,281	213,863	217,148
大学総経費に占める大学資料費の割合		0.48%	0.44%	0.43%

*大学資料費は、図書館で購入手続きした学内資料費を計上しており、図書館以外の研究費購入等も含む。

(2) 学生用図書費の推移

	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	合計	学生1人当たり	合計	学生1人当たり	合計	学生1人当たり
学生用図書費金額	1,681万円	2,246円	1,621万円	2,171円	1,670万円	2,258円
学生用図書購入冊数	4,179冊	0.56冊	3,966冊	0.53冊	3,880冊	0.52冊
(同規模大学平均)		(0.59冊)		(0.59冊)		(未公表)
学生数(正規生)	7,482人		7,467人		7,395人	

*同規模大学平均は、学術情報基盤実態調査(文部科学省)における学部数による区分に基づく。

*学生用図書購入冊数の外数として電子書籍を令和2年度282冊、令和3年度1,064冊(学長裁量経費による購入分を含む)、令和4年度639冊(学長裁量経費による購入分を含む)購入。

(3) 令和4年度の主な施設整備及び環境整備等

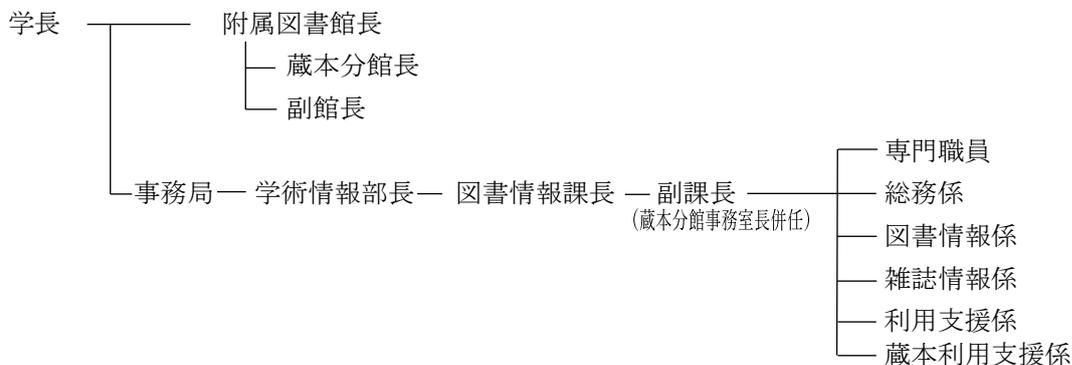
- ・防犯カメラ8台増設(本館) 2,442千円
- ・2階東閲覧室、3階東閲覧室証明LED化工事(本館) 2,245千円
- ・書庫内業務用除湿機3台更新(本館) 284千円
- ・AED更新(本館) 264千円
- ・玄関足拭きマット更新(本館) 248千円
- ・閲覧室等照明スイッチ増設工事(本館) 190千円
- ・サーマルカメラ(分館) 140千円
- ・閲覧室卓上電気スタンド17台(本館) 280千円(学生後援会環境美化)

Ⅲ 運営体制

1 組織

組織及び職員（令和5年3月31日現在）

組織機構



職員数

	常勤職員	非常勤職員 (パート)	合計
本館			
部長	1		1
課長	1		1
専門職員	1		1
総務係	1	2	3
図書情報係	1	2	3
雑誌情報係	3	1	4
利用支援係	1	4(6)	5(6)
小計	9	9(6)	18(6)
蔵本分館			
副課長(室長併任)	1		1
蔵本利用支援係	3	3(6)	6(6)
小計	4	3(6)	7(6)
合計	13	12(12)	25(12)

() 内は時間外開館要員：外数

令和4年度徳島大学附属図書館運営の内部質保証に関する自己点検・評価の結果

令和4年度第4回附属図書館運営委員会承認

(1) 学術情報(資料)の整備状況

電子ジャーナルについて、令和4～6年度における全学共通経費による整備方針に基づき、電子ジャーナル約6,400誌と文献データベースSciFinder[®]を継続し、本学の研究基盤の整備を図った。また、令和7～9年度の整備方針に基づき、電子ジャーナル等選定のために参考とする3年間の利用実績のうち、令和2～3年度の実績に基づくシミュレーションを作成し、附属図書館運営委員会において報告するとともに、役員等及び研究戦略室へ情報共有した。

また、電子ジャーナルの新たな契約方法のRead & Publish等への転換に関し、本学に有益かどうか個々に検討及び一部導入を進めるとともに、国内外の動向について、役員等へ情報提供を図った。

電子書籍については、学長裁量経費等により約600タイトルを購入した他、医学部等の経費によるサブスクリプション契約を追加契約し、合計約13,000冊が学内外から利用できるよう整備した。

学生用図書は年間を通じてリクエストに対応している他、ブックハンティングを2回webで実施し、学生のニーズに即した選書体制を継続している。

(2) 図書館の利用状況

令和3年度からの貸出冊数の拡大に加え、令和4年度から本館において「論文作成支援貸出」制度を新たに設け、卒業論文や修士論文等の作成に必要な図書を20冊、30日間貸出可能とし、学生の資料利用を促進した。

また、開館時間延長の要望に応えるため、本館では令和4年10月から平日7:30～8:30まで時間外特別利用を可能とした。分館では、令和4年1月より8:00から時間外特別利用を可能としており、有人開館以外の時間も8:00～開館時刻まで、閉館時刻～24:00まで、資料の閲覧、貸出・返却の他、自主学習の場として利用されている。

入館者数は、コロナ禍の影響により減少していた令和2～3年度に比べて、令和4年度は増加し、図書館利用が回復している。

オンラインでの資料利用を促進するために、ホームページ等で広報するとともに、期間限定のトライアルを数種採り入れたことにより、電子ジャーナル、電子書籍ともに高い利用件数を維持している。

(3) 図書館の施設・設備の整備状況

BYODのための無線LANアクセスポイントや電源コンセントが整備された閲覧席を提供しており、令和4年度はキャンパス情報基盤システム更新に伴い、無線LANアクセスポイント一部と利用者用端末の更新を行った。

閲覧室の亚克力板や換気設備を整え、感染症対策を継続するとともに、本館では防犯カメラを8カ所増設し、安全性を高めた。また、対話型の遠隔授業やweb面接に利用可能な個室を提供し、学生に活用されている。

(4) 図書館に対する満足度の状況

令和4年度図書館アンケートの結果、図書や電子書籍、電子ジャーナル等の資料の満足度、貸出日数・期間、Wi-Fi環境等のサービス・設備の満足度ともに、令和3年度の高い割合を維持、又は向上している。なお、アンケート結果及び意見への回答は、図書館ホームページで公開するとともに、館内に一定期間掲示しており、アンケートの設問の一つである「図書館の資料やサービスに利用者の意見を収集、反映していると思う」においても毎年向上(令和元年度:74%、2年度:84%、3年度:85%、4年度:87%)していることから、図書館の取組が高く評価されている。また、令和4年度学生の学修に関する実態調査報告書においても、図書館の設備(蔵書やレファレンスサービス)について、1年では85%が「とても満足」又は「満足」と回答し、高い満足度を示している。

(5) その他必要と認められる事項

本学オープンアクセスの方針に基づき、本学の研究成果論文について機関リポジトリにより公開を促進するため、RPAによる登録推奨メール自動送信等を継続した結果、EDB登録の学術論文のうち機関リポジトリへの登録率は令和5年2月現在39.5%(令和3年度末36.4%)と向上している。

また、図書館ホームページで公開している当館所蔵貴重資料の古地図のデジタルアーカイブについて、令和4年9月から国立国会図書館が運営するジャパンサーチとの連携を図り、同サイトからも検索、利用可能とし、社会全体で利活用できるよう貢献した。このデジタルアーカイブの古地図はテレビ番組等でも放送、紹介された。

(1) 附属図書館運営委員会

第1回附属図書館運営委員会（オンライン）

日時：令和4年6月14日（火）10:00～10:55

議題：1 附属図書館自己点検・評価専門委員会委員の選出について
2 図書の処分について

報告：1 令和3年度附属図書館決算について
2 「令和7～9年度における全学共通経費による電子ジャーナル等整備方針」に基づく状況報告（令和3年度末現在）について
3 令和3年度徳島大学機関リポジトリ登録状況等報告について
4 電子リソース利用状況（2019-2021年度比較）について
5 電子書籍試読サービスの実施について
6 公益財団法人図書館振興財団2021年度振興助成事業報告について
7 図書館利用統計について
8 「徳島大学古本募金」実績について
9 令和4年度オリエンテーション等実施結果について
10 授業サポートナビについて

第2回附属図書館運営委員会（メール会議）

期間：令和4年10月12日（水）～10月18日（火）

議題：1 図書の処分について

報告：1 令和5年度全学共通経費による電子ジャーナル購入見込について
2 全学共通経費で購入中のWiley個別ジャーナルの移管について
3 データベース「Academic Search Ultimate」及び「Gale Academic OneFile (+Gale General OneFile)」トライアル実施について
4 電子書籍試読サービスの実施について

第3回附属図書館運営委員会（オンライン）

日時：令和5年1月31日（火）11:00～11:42

議題：1 次期附属図書館長候補者の選考について
(1) 館長候補適任者の選定について
(2) 館長候補者の選出について

2 徳島大学附属図書館利用規則の一部改正について
3 徳島大学附属図書館本館利用細則及び附属図書館蔵本分館利用細則の一部改正について
4 令和5年度全学共通経費の申請について
5 図書の処分について

報告：1 徳島大学機関リポジトリへの研究成果の登録について
2 令和4年度附属図書館アンケート結果について
3 令和5年度附属図書館開館時間について（開館カレンダー）

Ⅲ 運営体制

3 委員会活動

第4回附属図書館運営委員会（オンライン）

日時：令和5年3月22日（水）11時00分～12時00分

議題：1 附属図書館分館長の選考について

2 附属図書館副館長の選考について

3 令和4年度附属図書館運営の内部質保証に関する自己点検・評価について

4 令和5年度附属図書館予算について

報告：1 附属図書館長の選考結果について

2 徳島大学附属図書館本館における時間外特別利用要領の制定について

3 令和5年度学長裁量経費申請について

4 令和5年度全学共通経費によるWiley個別購読ジャーナルについて

5 令和4年電子ジャーナル利用統計について

6 令和4年度徳島市立図書館との連携事業報告について

7 令和4年度鳴門教育大学附属図書館及び徳島県立図書館との連携事業報告について

8 令和4年度常三島地区運営委員会及び蔵本分館運営委員会報告について

9 令和5年度各種講習会実施計画について

10 Study Support Space 活動報告について

11 徳島大学古本募金について

Ⅲ 運営体制

3 委員会活動

附属図書館運営委員会名簿（令和5年3月31日現在）

部局	職名	氏名	任期
附属図書館	附属図書館長	鶴尾 吉宏	3.4.1～5.3.31
附属図書館	蔵本分館長	大高 章	4.4.1～6.3.31
附属図書館	副館長	依岡 隆児	4.4.1～5.3.31
附属図書館	副館長	上田 哲史	4.4.1～5.3.31
総合科学部	教授	井戸 慶治	3.4.1～5.3.31
総合科学部	教授	田久保 浩	4.4.1～6.3.31
医学部	教授	池田 康将	4.4.1～6.3.31
医学部	教授	岡久 玲子	4.4.1～6.3.31
歯学部	教授	川人 伸次	4.4.1～6.3.31
歯学部	教授	濱田 賢一	4.4.1～6.3.31
薬学部	教授	南川 典昭	4.4.1～6.3.31
薬学部	教授	大高 章（併）	4.4.1～6.3.31
理工学部	教授	今田 泰嗣	4.4.1～6.3.31
理工学部	教授	松本 健志	4.4.1～6.3.31
生物資源産業学部	教授	浅田 元子	4.4.1～6.3.31
生物資源産業学部	教授	櫻谷 英治	4.4.1～6.3.31
教養教育院	准教授	古屋 玲	4.4.1～6.3.31
先端酵素学研究所	教授	松久 宗英	4.4.1～6.3.31
先端酵素学研究所	教授	峯岸 克行	4.4.1～6.3.31
人と地域共創センター	准教授	鈴木 尚子	3.4.1～5.3.31
情報センター	教授	上田 哲史（併）	4.4.1～6.3.31
高等教育研究センター	准教授	坂田 浩	4.4.1～6.3.31
病院	教授	石澤 啓介	4.4.1～6.3.31

Ⅲ 運営体制

3 委員会活動

(2) 附属図書館自己点検・評価専門委員会

第1回附属図書館自己点検・評価専門委員会（メール会議）

期間：令和4年10月3日（月）～10月11日（火）

- 議題：1 令和4年度附属図書館運営の内部質保証に関する自己点検・評価の実施について
2 令和4年度図書館アンケートについて

第2回附属図書館自己点検・評価専門委員会（メール会議）

期間：令和5年2月22日（水）～3月1日（水）

- 議題：1 令和4年度附属図書館運営の内部質保証に関する自己点検・評価について

附属図書館自己点検・評価専門委員会名簿（令和5年3月31日現在）

部局	職名	氏名	任期
附属図書館	館長	鶴尾 吉宏	
附属図書館	分館長	大高 章	
附属図書館	副館長	依岡 隆児	
附属図書館	副館長	上田 哲史	
常三島地区	教授	井戸 慶治	4.4.1～5.3.31
常三島地区	教授	松本 健志	4.4.1～5.3.31
蔵本地区	教授	池田 康将	4.4.1～5.3.31
蔵本地区	教授	大高 章（併）	4.4.1～5.3.31
附属図書館	部長	米田 雅信	

(3) 附属図書館常三島地区運営委員会

第1回附属図書館常三島地区運営委員会（メール会議）

期間：令和4年5月24日（火）～5月31日（火）

- 議題：1 附属図書館常三島地区運営委員会委員長の選出について
2 2023年度常三島地区コアジャーナルの選定について
3 令和4年度附属図書館（本館）学生用図書選定について

Ⅲ 運営体制

3 委員会活動

附属図書館常三島地区運営委員会名簿（令和5年3月31日現在）

部局	職名	氏名	任期
総合科学部	教授	井戸 慶治	3.4.1～5.3.31
総合科学部	教授	田久保 浩	4.4.1～6.3.31
理工学部	教授	今田 泰嗣	4.4.1～6.3.31
理工学部	教授	松本 健志	4.4.1～6.3.31
生物資源産業学部	教授	浅田 元子	4.4.1～6.3.31
生物資源産業学部	教授	櫻谷 英治	4.4.1～6.3.31
教養教育院	准教授	古屋 玲	4.4.1～6.3.31
人と地域共創センター	准教授	鈴木 尚子	3.4.1～5.3.31
情報センター	教授	上田 哲史	4.4.1～6.3.31
高等教育研究センター	准教授	坂田 浩	4.4.1～6.3.31

(4) 附属図書館蔵本分館運営委員会

第1回附属図書館蔵本分館運営委員会（メール会議）

期間：令和4年6月7日（火）～6月30日（木）

議題：1 2023年蔵本地区コアジャーナルについて

(1) 2023年度（令和5年度）蔵本地区コアジャーナルの予算上限について

(2) 予算内でのジャーナル購入追加等調整の可否について

2 令和4年度蔵本分館学生用図書選定方針について

報告：1 蔵本分館における学修支援について

2 遠隔授業を支援するための取組みについて

3 メディカルオンラインイーブックス（電子書籍）案内

附属図書館蔵本分館運営委員会名簿（令和5年3月31日現在）

部局	職名	氏名	任期
附属図書館	蔵本分館長	大高 章	4.4.1～6.3.31
医学部	教授	池田 康将	4.4.1～6.3.31
医学部	教授	岡久 玲子	4.4.1～6.3.31
歯学部	教授	川人 伸次	4.4.1～6.3.31
歯学部	教授	濱田 賢一	4.4.1～6.3.31
薬学部	教授	南川 典昭	4.4.1～6.3.31
薬学部	教授	大高 章（併）	4.4.1～6.3.31
先端酵素学研究所	教授	松久 宗英	4.4.1～6.3.31
先端酵素学研究所	教授	峯岸 克行	4.4.1～6.3.31
病院	教授	石澤 啓介	4.4.1～6.3.31

Ⅲ 運営体制

4 職員研修等

(1) 図書館協会会議等

期間	内容	参加者数
R4. 4. 22	第 49 回国立大学図書館協会中国四国地区協会総会（オンライン）	3
R4. 4. 28-5. 23	第 70 回中国四国地区大学図書館協議会総会（書面審議・オンライン投票）	—
R4. 5. 27	日本医学図書館協会第 93 回通常総会（書面表決）	—
R4. 6. 23	第 69 回国立大学図書館協会総会（オンライン）	5
R4. 11. 11	第 58 回日本医学図書館協会中国・四国地区総会（オンライン）	2
R4. 11. 18	令和 4 年度国立大学図書館協会中国四国地区協会実務者会議(オンライン)	1
R4. 11. 25	令和 4 年度中国四国地区国立大学図書館所管部課長会議	2
R5. 3. 10-3. 20	令和 4 年度国立大学図書館協会中国四国地区協会事業委員会総会（メール会議）	1

(2) 学外職員研修等

期間	内容	参加者数
R4. 6. 2	令和 4 年度第 1 回徳島県図書館職員研修会	1
R4. 7. 20	JUSTICE 電子資料契約実務研修会（オンライン）	2
R4. 8. 18-19	安全衛生推進者養成講習	1
R4. 9. 6	令和 4 年度徳島市立図書館との合同職員研修会	3
R4. 9. 13-14	令和 4 年度四国地区女性職員研修	1
R4. 9. 14-16	令和 4 年度大学人・社会人としての基礎力養成プログラム研修(レベルⅢ)	1
R4. 9. 22	令和 4 年度鳴門教育大学附属図書館、徳島県立図書館との図書館職員相互訪問研修（オンライン）	8
R4. 9. 28	令和 4 年度国立大学図書館協会シンポジウム（オンライン）	5
R4. 10. 6	令和 4 年度第 3 回徳島県図書館職員研修会（オンライン）	5
R4. 10. 12	国立大学図書館協会セミナー「災害と図書館」（オンライン）	7
R4. 10. 25	令和 4 年度国立大学図書館協会当会北陸地区助成事業研修会（オンライン）	2
R4. 10. 28	第 63 回中国四国地区大学図書館研究集会（オンライン）	4
R4. 11. 10	令和 4 年度読書バリアフリー推進事業 第 1 回公立図書館等職員研修会(オンライン)	1
R4. 12. 2	第 1 回東海地区学術データ基盤セミナー（オンライン）	3
R4. 12. 8	2022 年度 JUSTICE 転換契約に関する勉強会(オンライン)	2
R5. 1. 24	JPCOAR 第 16 回学術コミュニケーションセミナー（オンライン）	2
R5. 2. 15	JPCOAR 第 17 回学術コミュニケーションセミナー（オンライン）	2
R5. 3. 2	令和 4 年度読書バリアフリー推進事業 第 2 回公立図書館等職員研修会(オンライン)	1
R5. 3. 14	JPCOAR 第 18 回学術コミュニケーションセミナー（オンライン）	2

Ⅲ 運営体制

4 職員研修等

(3) 学内職員研修等

期間	内容	参加者数
R4. 4. 28-7. 29	令和4年度徳島大学個人情報保護研修（オンデマンド）	全職員
R4. 6. 28	令和4年度第1回徳島大学新任教職員研修（オンライン）	1
R4. 12. 5-R5. 1. 27	令和4年度ハラスメント研修（オンライン）	全職員

(4) 安全管理訓練等

防災訓練等

期間	内容	参加者数
R4. 9. 27	エレベータ閉じ込め扉開放訓練（常三島地区）	4
R4. 10. 27	令和4年度非常用発電機操作訓練（常三島地区）	1
R4. 11. 25	無線機操作訓練（常三島地区）	2

IV 行事

図書館の主な行事

月日	行事	写真
4月		
1	論文作成支援貸出試行開始[本館] (～3月31日)	
1	資料展示「科学道 100冊」[本館] (～8月2日)	
1	資料展示「新入生にすすめる私のこの一冊」[本館] (～8月3日)	
1	徳島市立図書館移動図書館「いずみ」号巡回 ([本館]4月1日～3月2日、10回 [分館]4月11日～3月17日、10回)	
1	第88回テーマ展示「レポート・論文入門～はじめの一步～」[分館] (～5月25日)	
4	新入生オリエンテーション (総合科学部、オンライン)	
5	新入生オリエンテーション (理工学部、対面) (4月5、7日) 【写真】	
6	新入生オリエンテーション (歯学部、対面)	
7	資料展示「教科書に載っている本」[本館] (～5月6日) 【写真】	
18	Study Support Space(SSS)再開	
18	図書館案内ツアー[本館] (～4月22日、3月1日) 【写真】	
21	オンライン読書室 (オンライン) (～12月15日、6回)	
22	第49回国立大学図書館協会中国四国地区協会総会 (オンライン)	
28	第70回中国四国地区大学図書館協議会総会 (書面審議・オンライン投票) (～5月23日)	
5月		
10	「レポート・卒論に役立つ資料の探し方」講習会 (ゼミ単位) (オンライン・対面) (～11月29日、11回)	
20	資料展示「徳島読書人が選ぶ心をほぐす31冊」[本館] (～10月25日)	
24	第1回附属図書館常三島地区運営委員会 (メール会議) (～5月31日)	
26	第89回テーマ展示「オートファジー」[分館] (～7月14日) 【写真】	
27	日本医学図書館協会第93回通常総会 (書面表決)	
6月		
7	第1回附属図書館蔵本分館運営委員会 [分館] (メール会議) (～6月30日)	
10	貴重資料デジタル画像のオープン化 【写真】	
14	第1回附属図書館運営委員会 (オンライン)	
23	第69回国立大学図書館協会総会 (オンライン)	

IV 行事

図書館の主な行事

月日	行事	写真
7月		
4	徳島大学附属図書館と徳島市立図書館の連携協定に基づく連携事業企画 「リユースお宝市」〔本館〕7月4日～7月6日 〔分館〕7月11日～7月13日	
7	資料展示「今年度から買い始めた雑誌」〔本館〕（～2月2日）【写真】	
15	第90回テーマ展示「電子書籍・電子ジャーナル2022」〔分館〕（～9月13日）	
29	CAS SciFinder [®] 講習会（オンライン）	
8月		
3	資料展示「電子書籍」〔本館〕（～1月25日）	
22	図書資産台帳と現品の実査（蔵本分館内図書）（～8月30日）	
30	貴重資料高精細デジタルアーカイブと国立国会図書館サーチの連携開始	
9月		
5	図書資産台帳と現品の実査（本館内図書）（～9月30日）	
6	徳島市立図書館との合同職員研修会（徳島市立図書館）	
14	第91回テーマ展示「アレルギー性鼻炎」〔分館〕（～11月8日）	
22	徳島県立図書館、鳴門教育大学附属図書館との相互訪問研修（オンライン）	
30	貴重資料高精細デジタルアーカイブとジャパンサーチの連携開始【写真】	
10月		
3	時間外特別利用の運用変更試行開始〔本館〕（～3月31日）	
12	第2回附属図書館運営委員会（メール会議）（～10月18日）	
24	徳島県立図書館企画展示「じ・て・ん～字典・辞典・事典～」巡回展示会〔本館〕（～11月30日）	
27	ブックハンティング（Web選書）〔分館〕（～11月28日）【写真】	
29	徳島市立図書館との連携講座「図書館で健康いきいき講座 Vol.7 アレルギー性鼻炎の最新治療について学びましょう～スギ花粉症が治せる時代になりました～」（徳島市立図書館）	

IV 行事

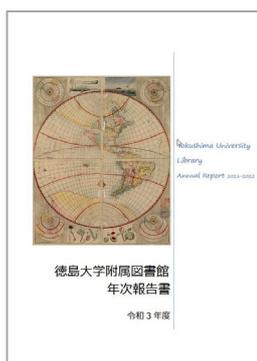
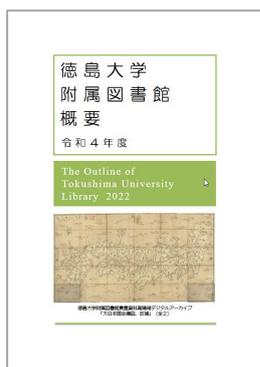
図書館の主な行事

月日	行事	写真
11月		
9	第92回テーマ展示「バイオ実験」[分館] (～1月11日) 【写真】	
11	第58回日本医学図書館協会中国・四国地区総会 (オンライン)	
18	令和4年度国立大学図書館協会中国四国地区協会実務者会議 (オンライン)	
17	CAS SciFinder [®] 講習会 (オンライン)	
18	ブックハンティング (Web 選書) [本館] (～12月23日)	
19	全国大学ビブリオバトル2022 四国Bブロック地区決戦 (オンライン)	
24	Scopus/Scival 講習会 (オンライン)	
25	令和4年度中国四国地区国立大学図書館所管部課長会議	
1月		
12	第93回テーマ展示「形成外科学」[分館] (～3月30日) 【写真】	
26	伊能図学習システムリニューアル	
31	第3回附属図書館運営委員会 (オンライン)	
2月		
3	資料展示「ブックハンティング」[本館] (～3月29日)	
21	第31回徳島大学附属図書館学術講演会 (オンライン) 【写真】	
28	資料展示「リアルとデジタルの掛け合わせの可能性」(第31回徳島大学附属図書館学術講演会関連展示) [本館] (～3月30日) 【写真】	
3月		
10	令和4年度国立大学図書館協会中国四国地区協会事業委員会総会 (メール会議) (～3月20日)	
22	第4回附属図書館運営委員会 (オンライン)	

V 広報

1 出版物等

- 令和4年度図書館概要（令和4年8月）
- 令和3年度徳島大学附属図書館年次報告書（令和4年8月）
- 新入生にすすめる私のこの一冊（令和4年4月）
- 徳島大学附属図書館本館利用案内、徳島大学附属図書館蔵本分館利用案内（令和4年4月）



V 広報

2 報道等

掲載日等	誌名等	記事名
R4. 4. 11	文教ニュース	徳島大学附属図書館「学術講演会」一般市民対象オンラインで
R4. 4. 18	文教ニュース	徳島大学附属図書館 古地図データ 98点を追加公開
R4. 7. 26	徳島大学記者会見	貴重資料高精細デジタルアーカイブの画像利用オープン化について
R4. 10. 12	文教速報	徳島大図書館と市立図書館が合同職員研修会
R4. 10. 17	文教ニュース	徳島大学附属図書館×徳島市立図書館合同職員研修会「心に残るチラシ作り」
R4. 11. 21	文教ニュース	徳島大学附属図書館 徳島市立図書館と健康講座
R4. 11. 28	文教速報	徳島大図書館が市立図書館と健康講座
R5. 3. 20	文教速報	徳島大図書館が学術講演会 リアルとデジタルの掛け合わせの可能性

徳島大学附属図書館の理念・目標と評価指標

1. 附属図書館の理念

徳島大学附属図書館は、徳島大学の理念・目標を実現するため、徳島大学の教育・学修と研究活動を支える重要な学内組織としての役割を担うとともに社会にも開かれた図書館として、学生等利用者の来館型図書館・参加型図書館を目指します。

2. 附属図書館の目標

- (1) 附属図書館は、学生、教職員及び地域住民のニーズを把握し、質の高い利用者サービスの提供に努めます。
- (2) 附属図書館は、学生の主体的な学習に必要な資料を整備するとともに学習形態に即した利用空間・利用環境の提供に努めます。
- (3) 附属図書館は、徳島大学の教育・研究を支える最新の学術情報資料を整備し、多様な学術情報資源の効率的な収集及び管理を行い、学術情報提供の最適化に努めます。
- (4) 附属図書館は、徳島大学における教育・研究成果を積極的に集積し、発信することにより、学術情報の流通推進と国立大学としての社会的責任（教育研究成果の還元、情報公開）を果たせるよう努めます。
- (5) 附属図書館は、所蔵資料の公開等を通じて、地域社会の文化振興に努めます。

3. 附属図書館の評価

教育・学修支援に軸足を置いた図書館運営を評価する主体は、学生である。また、附属図書館が、上質の図書館サービスを提供する利用者来館型図書館・利用者参加型図書館を目指していることから、(1)図書館の利用状況と(2)図書館に対する満足度の2項目を図書館運営の評価指標とします。

学生の学習に関する実態調査（ラーニングライフ）又は学生生活実態調査（キャンパスライフ）において、(1)図書館の利用状況と(2)図書館に対する満足度を調査、分析、評価し附属図書館の運営に反映させていきます。

（平成26年3月14日附属図書館運営委員会決定）

BCPレベル別の図書館サービス提供方針

令和5年1月5日

レベル	開館及び時間	貸出及び返却	閲覧利用	グループ学習利用	PC・Web環境利用	ILL受付及び依頼	時間外特別利用	学外者の利用
1	開館 ・開館時間は注1参照	通常どおり	席数制限により利用可能 ・席数は半減により間隔を確保 ・感染対策が整った区域の席数制限は緩和	席数制限により利用可能 ・席数は半減により間隔を確保 ・状況によって、一部の室等について利用を停止	席数制限により利用可能 ・席数は半減により間隔を確保 ・感染対策が整った区域の席数制限は緩和	通常どおり	通常どおり	【本館】 通常どおり 【蔵本分館】 利用時間を制限(1時間)した上で利用可能
2	開館 (ただし、学生の教育・研究活動に応じて、開館時間の短縮や臨時休館を実施する場合があります)	通常どおり	室等制限及び席数制限により利用可能 ・室等制限は注2参照 ・席数は半減により間隔を確保 ・感染対策が整った区域の席数制限は緩和	室等制限及び席数制限により利用可能 ・室等制限は注2参照 ・席数は半減により間隔を確保	室等制限及び席数制限により利用可能 ・室等制限は注2参照 ・席数は半減により間隔を確保 ・感染対策が整った区域の席数制限は緩和	通常どおり	通常どおり	【本館】 通常どおり 【蔵本分館】 利用時間を制限(1時間)した上で利用可能
3	開館 (ただし、学生の教育・研究活動に応じて、開館時間の短縮や臨時休館を実施する場合があります)	通常どおり	室等制限及び席数制限により利用可能 ・室等制限は注2参照 ・席数は半減により間隔を確保 ・感染対策が整った区域の席数制限は緩和	停止	室等制限及び席数制限により利用可能 ・室等制限は注2参照 ・席数は半減により間隔を確保 ・感染対策が整った区域の席数制限は緩和	通常どおり	通常どおり	利用時間を制限(1時間)した上で利用可能

※上表の取り扱い、学部学生・大学院生・教職員共通

※学内通知の内容を考慮し、取り扱いを変更する場合があります

※レベル1以降の開館時は、消毒液の設置・室内換気等感染拡大に最大限の配慮を行う

注1) 通常開館時間：【本館】平日8:30-22:00, 土日祝10:00-17:00, 【蔵本分館】平日8:30-21:00, 土日祝10:00-17:00, 休業期は本分館とも平日8:30-17:00, 土10:00-17:00, 日祝休館

注2) 室等制限：【本館】レベル3でグループ研究室, ラーニングcommonsを利用停止, 【蔵本分館】レベル2以上でグループ学習室, ミーティングルーム, リフレッシュコーナー, レベル3でラーニングcommons, プラウジングコーナー, 南書庫を利用停止とする。



Tokushima University Library Annual Report 2022-2023

令和4年度徳島大学附属図書館年次報告書

令和5年8月 発行

発行 徳島大学附属図書館

〒770-8507 徳島市南常三島町2丁目1番地

TEL (088)656-7584 FAX (088)656-7587

編集 国立大学法人徳島大学学術情報部図書館情報課

Homepage: <https://www.lib.tokushima-u.ac.jp/>